

令和8年度自然公園美化対策事業 (田代岳 避難小屋) 実施要項

- 1 主催 秋田県生活環境部自然保護課
- 2 協力 明治安田生命保険相互会社、秋田県高等学校体育連盟、大館市
- 3 期日 令和8年9月19日(土)
- 4 場所 田代岳 避難小屋
- 5 作業 避難小屋外壁の塗装、登山道の清掃 等
- 6 行程

8:30 大広手登山口の駐車場に集合・開会式

- ・登山道の清掃(ごみ拾い)を行いながら田代湿原方向へ向かう。

11:00 田代湿原・田代岳山頂(避難小屋)に到着

- ・避難小屋外壁の塗装作業開始(塗装しない部分にマスキングをしてから塗装を始める)

12:00～ 塗装作業完了。避難小屋前で記念撮影を行った後、昼食。

- ・遅くとも13時頃には下山する。

15:30頃 大広手登山口到着、閉会式

(※作業が早く終了した場合は、時間を繰り上げて終了する)

- 集合場所では、参加者の確認のため受付手続きを行う。受付時には、参加記念品として飲み物を配布。

(飲み物は、明治安田生命保険相互会社秋田支社様からご提供予定。)

- 作業中は、適宜、休憩や水分補給を行う。
- 塗装にはハケを使用し、高所の塗装には、脚立や継ぎ柄を付けたハケを使用する。
- 集合場所の駐車場にて簡単に開会式・閉会式を行う。

7 作業内容

- ① 避難小屋の外壁の防腐塗装作業を行うとともに、登山道の清掃(ごみ拾い)を行い、きれいで安心して登ることができる登山道に整備する。

(塗装作業の経験は不要ですので、お気軽にご参加ください。)

- ② 作業は安全第一に、無理のないよう行う。また、適宜、水分補給や休憩をとる。

※避難小屋に利用者が来た場合は、いったん作業を止め、利用してもらう。

(一般の利用者が作業場所を通る際も同様に、いったん作業を止めて通行してもらう)

- ③ 参加記念品等を配布した際のビニール袋を、ごみ拾い時のごみ袋として使用する。拾ったごみは、県が集めて持ち帰る。

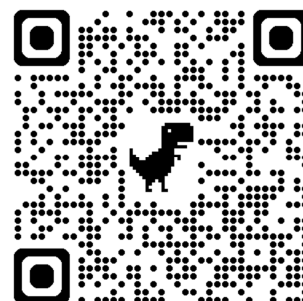
8 安全対策

- ① 雨天に際しては自然保護課で開催の可否を決定し、中止とする場合は連絡網により前日 15 時までに参加者へ周知する。

【連絡網】

※連絡網については、個人情報が含まれるため、関係者のみに配付します。

- ② 県は県警本部へ登山届を提出する。
- ③ 県は参加者をとりまとめのうえ、ボランティア活動保険に加入する。なお、保険料については県が負担する。
- ④ 参加者を別紙により県自然保護課にメールまたはファックスで送信するか、あるいは右のQRコードを読み取って Google フォームにより申し込みをお願いいたします。期限は9月9日（水）までとします。
- ⑤ 参加者各自、熊避け鈴、熊避けスプレー、爆竹などを携行すること。



お申し込みはこちら↑

9 装備等

- ① 会場への集合方法及び会場からの解散方法については、参加団体ごとに手配すること。
- ② 一般装備、食事及び飲物は参加者で準備する。
- ③ ペンキ、刷毛、軍手、カップ、ゴーグル、マスク、ゴム手袋等の作業道具は、県で準備する。
- ④ 上下のカップを着ての作業を想定しているが、塗装作業であることから汚れても問題のない格好が望ましい。

10 その他

天候の状況等により、作業内容の変更をする場合があります。